

[発行番号] FA-D-0223

[表 題] ハイパフォーマンスモデルQCPU, ベーシックモデルQCPU, QCPU-A(Aモード)
生産中止のお知らせ

[発 行] 2016年12月

[適用機種] Q02CPU, Q02HCPU, Q06HCPU, Q12HCPU, Q25HCPU, Q00JCPU,
Q00CPU, Q01CPU, Q02CPU-A, Q02HCPU-A, Q06HCPU-A, QA1S33B,
QA1S35B, QA1S38B

三菱電機汎用シーケンサMELSEC-Qシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、長い間で愛顧いただいておりますMELSEC-Qシリーズのユニットのうち、一部機種の生産を下記のとおり中止させていただきますので、ご了承の程宜しくお願いいたします。

1 生産中止機種一覧

品名	形名
ハイパフォーマンスモデルQCPU	Q02CPU, Q02HCPU, Q06HCPU, Q12HCPU, Q25HCPU
ベーシックモデルQCPU	Q00JCPU, Q00CPU, Q01CPU
QCPU-A(Aモード)	Q02CPU-A, Q02HCPU-A, Q06HCPU-A
QA1S基本ベースユニット	QA1S33B, QA1S35B, QA1S38B

また、上記のハイパフォーマンスモデルQCPU, ベーシックモデルQCPUとマルチCPUシステムが構成可能なSSCNET, SSCNETⅢ対応モーションコントローラについても同時に生産中止させていただきます。

SSCNET, SSCNETⅢ対応モーションコントローラの生産中止の詳細は、下記をご参照ください。

☞SSCNET, SSCNETⅢ対応モーションコントローラQシリーズ, MELSEC-Qシリーズ位置決めユニット生産中止のお知らせ (セールスとサービスNo.16-21)

2 生産中止時期

受注生産移行: 2017年6月30日

受注締め切り: 2018年8月31日

生産中止日: 2018年9月30日

3 生産中止理由

使用部品の一部が入手困難な状況であり、製品の継続生産に支障をきたすことが予想されるため。

4 修理対応

修理対応期間: 2025年9月30日(生産中止後, 7年間)

5 置換え機種一覧

生産中止機種から別の機種へは、下記のように置換えをお願いいたします。

生産中止機種		置換え機種	
品名	形名	品名	形名
ハイパフォーマンスモデルQCPU	Q02CPU	ユニバーサルモデル高速タイプQCPU	Q03UDVCPU
	Q02HCPU		Q06UDVCPU
	Q06HCPU		Q13UDVCPU
	Q12HCPU		Q26UDVCPU
	Q25HCPU		
ベーシックモデルQCPU	Q00JCPU	ユニバーサルモデルQCPU	Q00UJCPU
	Q00CPU		Q00UCPU
	Q01CPU		Q01UCPU
QCPU-A(Aモード)	Q02CPU-A	ユニバーサルモデル高速タイプQCPU	Q03UDVCPU
	Q02HCPU-A		Q06UDVCPU
	Q06HCPU-A		
QA1S基本ベースユニット	QA1S33B	MELSEC-Qシリーズの基本ベースユニット	Q33B
	QA1S35B		Q35B
	QA1S38B		Q38B

6 生産中止機種 of 置換え推奨機種

生産中止機種を置き換える場合は、ご使用の機種に応じて下記をご確認ください。

- ☞ 3ページ ハイパフォーマンスモデルQCPUの場合
- ☞ 4ページ ベーシックモデルQCPUの場合
- ☞ 5ページ QCPU-A(Aモード)の場合
- ☞ 6ページ QA1S基本ベースユニットの場合

置換え時には、同時に置換えが必要な機器、プログラムの変更、および一部の機能にて制約が生じる場合があります。詳細は、下記をご参照ください。

- ☞ 6ページ 置換え時の参照ドキュメント

6.1 ハイパフォーマンスモデルQCPUの場合

ハイパフォーマンスモデルQCPUを置き換える場合は、下記のユニバーサルモデル高速タイプQCPU(QnUDVCPU)置換え機種の導入をご検討ください。

ハイパフォーマンスモデルQCPU形名	QnUDVCPU置換え機種	
	形名	性能仕様
Q02CPU	Q03UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 28Kステップ→30Kステップ ・標準RAM容量: 64K/バイト→192K/バイト ・標準ROM容量: 112K/バイト→1025.5K/バイト ・通信インタフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)/Ethernet ・メモリカード: SRAM/Flash/ATAカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット*2
Q02HCPU	Q03UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 28Kステップ→30Kステップ ・標準RAM容量: 128K/バイト→192K/バイト ・標準ROM容量: 112K/バイト→1025.5K/バイト ・通信インタフェース: USB(コネクタタイプB)/RS-232→USB(コネクタタイプminiB)*1/Ethernet ・メモリカード: SRAM/Flash/ATAカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット*2
Q06HCPU	Q06UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 60Kステップ→60Kステップ ・標準RAM容量: 128K/バイト→768K/バイト ・標準ROM容量: 240K/バイト→1025.5K/バイト ・通信インタフェース: USB(コネクタタイプB)/RS-232→USB(コネクタタイプminiB)*1/Ethernet ・メモリカード: SRAM/Flash/ATAカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット*2
Q12HCPU	Q13UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 124Kステップ→130Kステップ ・標準RAM容量: 256K/バイト→1024K/バイト ・標準ROM容量: 496K/バイト→2051K/バイト ・通信インタフェース: USB(コネクタタイプB)/RS-232→USB(コネクタタイプminiB)*1/Ethernet ・メモリカード: SRAM/Flash/ATAカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット*2
Q25HCPU	Q26UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 252Kステップ→260Kステップ ・標準RAM容量: 256K/バイト→1280K/バイト ・標準ROM容量: 1008K/バイト→4102K/バイト ・通信インタフェース: USB(コネクタタイプB)/RS-232→USB(コネクタタイプminiB)*1/Ethernet ・メモリカード: SRAM/Flash/ATAカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット*2

*1 コネクタタイプが異なるため、ケーブルの置換えまたは変換アダプタが必要になります。ケーブル、変換アダプタについては、下記をご参照ください。

☞ 周辺機器用ケーブル・変換器の紹介品、接続可能品一覧(FA-D-0036)

*2 ハイパフォーマンスモデルQCPU使用時、ファイルレジスタファイルをSRAM/Flashカードに格納している場合は、QnUDVCPUに置換えの際、拡張SRAMカセットが必要になります。(ファイルレジスタの点数が、標準RAMの容量で足りる場合は不要です。)

Point

QnUDVCPUは、ハイパフォーマンスモデルQCPUとの高い互換性を有しています。なお、既設のRS-232およびメモリカードを使用する場合は、RS-232およびメモリカードを使用可能なユニバーサルモデルQCPU(QnUD(H)CPU)もラインアップしています。

6.2 ベーシックモデルQCPUの場合

ベーシックモデルQCPUを置き換える場合は、下記のユニバーサルモデルQCPU置換え機種を導入をご検討ください。

ベーシックモデル QCPU形名	ユニバーサルモデルQCPU置換え機種	
	形名	性能仕様
Q00JCPU	Q00UJCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 8Kステップ→10Kステップ ・標準RAM容量: なし ・標準ROM容量: 58K/バイト→256K/バイト ・通信インターフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)^{*1}/RS-232 ・メモリカード: なし
Q00CPU	Q00UCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 8Kステップ→10Kステップ ・標準RAM容量: 128K/バイト→128K/バイト ・標準ROM容量: 94K/バイト→512K/バイト ・通信インターフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)^{*1}/RS-232 ・メモリカード: なし
Q01CPU	Q01UCPU	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム容量: 14Kステップ→15Kステップ ・標準RAM容量: 128K/バイト→128K/バイト ・標準ROM容量: 94K/バイト→512K/バイト ・通信インターフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)^{*1}/RS-232 ・メモリカード: なし

*1 ケーブルについては、下記をご参照ください。

📖 周辺機器用ケーブル・変換器の紹介品, 接続可能品一覧(FA-D-0036)

6.3 QCPU-A(Aモード)の場合

QCPU-A(Aモード)を置き換える場合は、下記のユニバーサルモデル高速タイプQCPU(QnUDVCPU)置換え機種種の導入をご検討ください。

QCPU-A(Aモード)	QnUDVCPU置換え機種	
	形名	性能仕様
Q02CPU-A	Q03UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> プログラム容量: 28Kステップ→30Kステップ ファイルレジスタ点数: 8K点→96K点(拡張SRAMカセット使用時: 最大4192K点) 通信インタフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)^{*1}/Ethernet メモリカード: SRAMカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット^{*2}
Q02HCPU-A	Q03UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> プログラム容量: 28Kステップ→30Kステップ ファイルレジスタ点数: 8K点→96K点(拡張SRAMカセット使用時: 最大4192K点) 通信インタフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)^{*1}/Ethernet メモリカード: SRAMカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット^{*2}
Q06HCPU-A	Q06UDVCPU	<ul style="list-style-type: none"> プログラム容量: 30K×2ステップ→60Kステップ ファイルレジスタ点数: 8K点→384K点(拡張SRAMカセット使用時: 最大4480K点) 通信インタフェース: RS-232→USB(コネクタタイプminiB)^{*1}/Ethernet メモリカード: SRAMカード→SDメモリカード/拡張SRAMカセット^{*2}

*1 ケーブルについては、下記をご参照ください。

□ 周辺機器用ケーブル・変換器の紹介品, 接続可能品一覧(FA-D-0036)

*2 QCPU-A(Aモード)使用時, 拡張ファイルレジスタをSRAMカードに格納している場合は, QnUDVCPUに置換えの際, 拡張SRAMカセットが必要になります。(拡張ファイルレジスタの点数が, 標準RAMの容量で足りる場合は不要です。)

QCPU-A(Aモード)置換え時に必要な作業

QCPU-A(Aモード)を置き換える場合は、下記の作業も必要となります。

No.	項目	備考
1	QA1S基本ベースユニットをMELSEC-Qシリーズの基本ベースユニットへ置き換える。(□ 6ページ QA1S基本ベースユニットの場合)	—
2	電源ユニット, 入出力ユニット, 特殊機能ユニットをMELSEC-Qシリーズのユニットへ置き換える。	QA1S5□B, QA1S6□B, QA1S6ADP, QA6□B, QA6ADPを使用すれば, QnUDVCPUへの置換え後もMELSEC-AnSシリーズやMELSEC-Aシリーズの電源ユニット, 入出力ユニット, 特殊機能ユニットを引き続き使用できます。ただし, アクセスできるデバイス範囲や使用できないユニットなどの制約があります。詳細は, 下記をご参照ください。 □ QCPUユーザーズマニュアル (ハードウェア設計・保守点検編)
3	プログラム変換において, Q02CPU-A, Q02HCPU-A, Q06HCPU-Aは, A/QnA→Q変換サポートツールに対応していないため, 初めにプロジェクトデータのPCタイプを下記に変更する。 • Q02CPU-A, Q02HCPU-A→A2USHCPU-S1 • Q06HCPU-A→A3UCPU	PCタイプ変更後の作業は, A2USHCPU-S1からQ03UDVCPU, A3UCPUからQ06UDVCPUへの置換えと同一となります。詳細は, 下記をご参照ください。 □ MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き(基本編) □ MELSEC-A/QnA(大形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き(基本編)

6.4 QA1S基本ベースユニットの場合

QCPU-A(Aモード)を置き換える場合は、QA1S基本ベースユニットの置換えも必要な作業となります。

QA1S基本ベースユニットを置き換える場合は、下記のMELSEC-Qシリーズの基本ベースユニット置換え機種の導入をご検討ください。

QA1S基本ベースユニット形名	MELSEC-Qシリーズの基本ベースユニット置換え機種の形名
QA1S33B	Q33B
QA1S35B	Q35B
QA1S38B	Q38B

Point

置換え前後で、基本ベースユニットの外形や取付け穴寸法が異なるため、新たに制御盤の設計や取付け穴の加工をする必要があります。置換え機種の外形寸法は、下記をご参照ください。

📖QCPUユーザーズマニュアル（ハードウェア設計・保守点検編）

また、既設の取付け穴を利用するには、AnSサイズ版Qラージベースユニットやリニューアルツール(ベースアダプタ)を活用する方法があります。詳細は、下記をご参照ください。(A1S3□BをQA1S3□Bに読み替えて、内容をご確認ください。)

📖MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き(基本編)

7 置換え時の参照ドキュメント

置換え時には、下記をご参照ください。

- ハイパフォーマンスモデルQCPUの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
ハイパフォーマンスモデルQCPUからユニバーサルモデルQCPUへの置換え方法(導入編)	FA-D-0209
ハイパフォーマンスモデルQCPUからユニバーサルモデルQCPUへの置換え方法(詳細編)	FA-D-0001
QCPUユーザーズマニュアル（ハードウェア設計・保守点検編）	SH-080472

- ベーシックモデルQCPUの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
ベーシックモデルQCPUからユニバーサルモデルQCPUへの置換え方法	FA-D-0054
QCPUユーザーズマニュアル（ハードウェア設計・保守点検編）	SH-080472

- QCPU-A(Aモード)の場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
QCPU-A(Aモード)ユーザーズマニュアル(詳細編)	SH-080066
MELSEC-AnS/QnAS(小形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き(基本編)	L08209
MELSEC-A/QnA(大形)シリーズからQシリーズへの置換えの手引き(基本編)	L08042
QCPUユーザーズマニュアル（ハードウェア設計・保守点検編）	SH-080472

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
静岡支店	〒422-8067	静岡市駿河区南町14-25 (エスパティオビル)	(054) 202-5630
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」
 三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号
MELSEC iQ-R/Q/L/OnA/Aシーケンサ一般	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607
MELSEC iQ-F/FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)	
ネットワークユニット/シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)	
アナログユニット/温調ユニット/温度入力ユニット/高速カウンタユニット	052-712-2579	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)	
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ 052-711-0037	センシングユニット (MR-MTシリーズ)	
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works (Navigator)	シンプルモーションボード	
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ	C言語コントローラ	
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	インタフェースユニット (Q173SCCF)/ポジションボード	
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-712-2370	MELSOFT MTシリーズ/ MRシリーズ/EMシリーズ	
iQ Sensor Solution		センサレスサーボ	
MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU (MELSEC iQ-R/Qシリーズ) 二重化CPU (MELSEC iQ-R/Qシリーズ) MELSOFT PXシリーズ	インバータ	FREQROLシリーズ 052-722-2182
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	三相モータ	三相モータ225フレーム以下 0536-25-0900*3*4
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QE8□シリーズ	ロボット	MELFAシリーズ 052-721-0100
表示器	GOT-F900/DUシリーズ 052-725-2271*2 GOT2000/1000/A900シリーズなど 052-712-2417 MELSOFT GTシリーズ	電磁クラッチ・ブレーキ/デンジョンコントローラ	052-712-5430*3*5
		データ収集アナライザ	MELQIC IU1/U2シリーズ 052-712-5440*3*5
		低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ 052-719-4170
		低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/ 漏電遮断器/ MDUブレーカ/ 気中遮断器 (ACB) など 052-719-4559
		電力管理用計器	電力量計/計器用変成器/ 指示電気計器/管理用計器/ タイムスイッチ 052-719-4556
		省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/ 検針システム/ エネルギー計測ユニット/ B/NETなど 052-719-4557*2*3
		小容量UPS (5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/ FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ 052-799-9489*3*6

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。
 ※1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2: 金曜は17:00まで ※3: 土曜・日曜・祝日を除く ※4: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30
 ※5: 受付時間9:00～17:00 ※6: 月曜～金曜の9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号	対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QE8□シリーズ)	084-926-8340	低圧遮断器	084-926-8280
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7	電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340
低圧開閉器	0574-61-1955		

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
 ※7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)

安全に関するご注意 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。